

第195回簿記能力検定試験

上級 商業簿記 解答速報

問題1

問1

(単位：千円)

問題番号	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)	売上高	89,700	売上原価	89,700
(2)	利益剰余金期首残高	1,500	売上原価	1,500
	法人税等調整額	450	利益剰余金期首残高	450
	非支配株主利益	210	利益剰余金期首残高	210
(3)	売上原価	1,800	商品	1,800
	繰延税金資産	540	法人税等調整額	540
	非支配株主持分	252	非支配株主利益	252

仕訳1組につき各5点=15点

問題2

損 益

(単位：千円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
売上原価	[698,120]	売上	[925,900]
給料手当	148,000	* 貸倒引当金繰入	[2,403]
旅費交通費	[2,925]	* 有価証券運用損益	[2,900]
支払手数料	[7,000]	* 固定資産売却損益	[40]
支払地代	[2,400]		
* 貸倒引当金繰入	[—]		
減価償却費	[9,890]		
ソフトウェア償却	[18,000]		
* 有価証券運用損益	[—]		
* 固定資産売却損益	[—]		
減損損失	[10,500]		
法人税等	8,400		
繰越利益剰余金	[26,008]		
合計	[931,243]	合計	[931,243]

注意：*がついている科目について、金額の発生しない側には、[] 内に— (ダッシュ) を記入すること。

予想配点： 1つにつき×各4点=40点

問題1

問2

(単位：千円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金・預金	10,000	借入金	100,000
商品	27,000	資本金	120,000
土地	250,000	資本準備金	170,000
ブランド	100,000	自己株式	60,000
のれん	63,000		

予想配点：5点

問題2

閉鎖残高

(単位：千円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金	5,410	買掛金	91,800
当座預金	22,500	電子記録債務	17,280
クレジット売掛金	[52,920]	仮受金	0
売掛金	93,852	仮受消費税等	0
電子記録債権	12,960	未払法人税等	[1,900]
売買目的有価証券	[29,700]	未払消費税等	[13,942]
商品	[93,960]	貸倒引当金	[1,597]
未収入金	[15]	建物減価償却累計額	[107,500]
仮払金	0	備品減価償却累計額	[17,650]
仮払法人税等	0	商品評価引当金	[3,580]
仮払消費税等	0	資本金	200,000
前払地代	[1,800]	その他資本剰余金	20,250
建物	[270,000]	利益準備金	50,000
備品	[25,000]	繰越利益剰余金	[90,118]
ソフトウェア	[7,500]		
建設仮勘定	0		
合計	[615,617]	合計	[615,617]

予想配点：1つつき×各4点=40点

問題1

	正誤	理 由
1.	×	営業損益計算の区分は、当該企業の営業活動から生ずる費用及び収益を記載して、営業利益を計算する。
2.	×	未収収益は、既に提供された役務に対していまだその対価の支払を受けていないものをいう。
3.	○	
4.	×	破産更生債権等については、債権額から担保の処分見込額及び保証による回収見込額を減額し、その残額を貸倒見積高とする。
5.	○	
6.	×	トレーディング目的で保有する棚卸資産に係る損益は、原則として、純額で売上高に表示する。
7.	○	
8.	×	取得した財貨又はサービスの公正な評価額の方が高い信頼性をもって測定可能な場合は、その評価額で算定する。
9.	○	
10.	○	

予想配点：各4点×10点=40点

問題2

問1	用語
(a)	株主資本
(b)	利益準備金
(c)	その他利益剰余金
(d)	株主総会
(e)	取締役会
(f)	新株予約権
(g)	連結子会社
(h)	親会社持分

(d) と (e) は順不同

予想配点：各2点×8=16点

問2

① 自己株式処分差益	② 減資差益
------------	--------

※資本金及び資本準備金減少差益でも可。

予想配点：各3点×2=6点

問3

① 為替換算調整勘定	② 退職給付に係る調整累計額
------------	----------------

※連結貸借対照表固有のものとは言っていないので、その他有価証券評価差額金、繰延ヘッジ損益でも可と考える。

予想配点：各3点×2=6点

問4

他の企業の議決権の過半数を所有していない株主であっても他の会社を支配し親会社となることがあり得るため、より正確な表現とするためである。

※支配力基準との整合性を記述しても可。

予想配点：8点

問題3

(1)	① 売上原価の金額	(ア) 増加	<input type="checkbox"/> (イ) 減少	(ウ) 不変
	② 期末商品棚卸高	<input type="checkbox"/> (ア) 増加	(イ) 減少	(ウ) 不変
(2)	① 有価証券評価損の金額	(ア) 増加	<input type="checkbox"/> (イ) 減少	(ウ) 不変
	② その他有価証券の金額	(ア) 増加	(イ) 減少	<input type="checkbox"/> (ウ) 不変
(3)	① 減価償却費の金額	<input type="checkbox"/> (ア) 増加	(イ) 減少	(ウ) 不変
	② 備品の帳簿価額	(ア) 増加	<input type="checkbox"/> (イ) 減少	(ウ) 不変
(4)	① 減価償却費の金額	(ア) 増加	<input type="checkbox"/> (イ) 減少	(ウ) 不変
	② 本社建物の帳簿価額	<input type="checkbox"/> (ア) 増加	(イ) 減少	(ウ) 不変

予想配点：各3点×8=24点

- 問題1
- 問1 原料分の異常減損費 [70,800] 円
加工費分の異常減損費 [20,460] 円
予想配点：各3点
- 問2 (借) (製品) [3,384,000] (貸) (仕掛品) [3,384,000]
予想配点：8点
- 問3 原料分の正常減損費 [72,000] 円
加工費分の正常減損費 [19,800] 円
予想配点：各3点
- 問4 月末仕掛品原価 [321,180] 円
予想配点：4点
- 問5 (借) (製品) [3,464,480] (貸) (仕掛品) [3,464,480]
予想配点：8点
- 問6 原料分の正常減損費 [70,800] 円
加工費分の正常減損費 [18,627] 円
予想配点：各3点
- 問7 月末仕掛品原価 [315,876] 円
予想配点：4点
- 問8 (借) (製品) [3,469,784] (貸) (仕掛品) [3,469,784]
予想配点：8点

問題 2

		賃	金	
①	(諸 口)	[1,117,000]	(未 払 賃 金)	[235,000] ①
	(未 払 賃 金)	[227,000]	(仕 掛 品)	[794,600] ⑥
	()	[]	(製 造 間 接 費)	[295,730] ⑥
	()	[]	(賃 率 差 異)	[18,670] ⑥
		[1,344,000]		[1,344,000]

問題 3

問 1

連結原価の配賦額

(単位：円)

連産品 X	連産品 Y	連産品 Z
2,400,000	1,500,000	750,000

予想配点：各 4 点

問 2

連結原価の配賦額

(単位：円)

連産品 X	連産品 Y	連産品 Z
2,475,000	1,450,000	725,000

予想配点：各 4 点

問 3

連産品は原価材の投入と産出の因果関係が不明確であり、その連結原価の配分を等級別原価計算のような価値移転計算により行うことの合理性は乏しいため、高い収益性を生む製品に原価を負担させる価値回収的計算が認められる。

予想配点：6 点

第195回簿記能力検定試験

上級 原価計算 解答速報

問題1

問1

予防コストの割合	[19]	%	評価コストの割合	[21]	%
内部失敗コストの割合	[34]	%	外部失敗コストの割合	[26]	%

予想配点：各3点

問2

予防コストの割合	[34]	%	評価コストの割合	[15]	%
内部失敗コストの割合	[21]	%	外部失敗コストの割合	[30]	%

予想配点：各3点

問3

品質管理活動に積極的に取り組み、予防コストと評価コストの合計を増加させた結果、内部失敗コストは減少したものの、外部失敗コストは増加した。

予想配点：6点

問4

機会損失を含めた場合の前期の品質コスト総額の増加割合	[52]	%
機会損失を含めた場合の当期の品質コスト総額の増加割合	[60]	%

予想配点：各4点

問5

外部失敗コストの増加により、機会損失を含めた品質コスト総額は前期と比べて増加しているため、品質管理活動の成果は得られていない。

予想配点：6点

問題2

問1

資本コストとは、資金提供者による投下資本1円当りに要求される利益を意味する。

予想配点：6点

問2

名称 (加重平均資本コスト) 数値 [6] %

予想配点：各4点

問3

1年度 [0.943] 2年度 [0.890]
3年度 [0.840] 4年度 [0.792]

予想配点：各2点

問4

パターンAのもとでの正味現在価値 [1,272,785] 円
パターンBのもとでの正味現在価値 [1,378,415] 円

予想配点：各6点

問5

資本コストは、設備投資案の評価基準としての役割を有し、正味現在価値法においては、将来のキャッシュ・フローの現在価値を求めるための割引率となる。

予想配点：6点

問題3

問1

① [4,450,000] 円 ② [4,100,000] 円

予想配点：各4点

問2

① [1,280] 円 ② [320] 円

予想配点：各4点

ネットスクール WEB 講座のご案内

第 195 回全経簿記能力検定上級の受験、お疲れ様でした。

ネットスクールの WEB 講座では、今回の試験を受けてこの後の進路・学習についてアドバイスを行う各種“**無料説明会**”を開催いたします。

WEB 講座と同じシステムを使い、インターネットを通じて Live 配信を行います。Live 配信では、アンケートやチャットを通じて講師とのコミュニケーションをとることもできますので、気になることがあれば、ぜひご参加頂き、講師にご相談下さい。

イベント名	日時	内容
全経簿記上級受験者のための 日商簿記1級&税理士 WEB 講座 無料説明会	7月18日(木) 20:00~ (Live 配信)	第 195 回全経簿記上級試験に向けて学習した成果を活かして、この後行われる日商簿記1級や税理士試験に挑戦するための効率的な学習プランをお届けします。(担当:中村雄行)

※日程は予告無く変更する場合がございます。詳しくは、ネットスクールホームページにてご確認ください。

※Live 配信を行った無料説明会は、翌日以降オンデマンド配信も行います。

WEB 講座 Live 講義画面はこんなにすごい!

1 講師画面
講師が直接講義を行います。臨場感あふれる画面です。

3 ホワイトボード画面
板書画面です。あらかじめ準備された「まとめ画面」や「資料画面」に講師が書き込んだりします。もちろんプリントアウトも出来ます。

学びやすさがスゴイ!!
だから続けられる、合格できる

2 チャット画面
講師へのメッセージはいつでもどうぞ! 「質問」はもちろん「今のところもう一度説明して!」など、受講生からのお願いも OK です。

4 アンケートボタン
講師から「今のところわかりましたか?」などの確認をしたり、「皆さんに聞きますね」などの問いかけに使います。

ライブ講義では、チャットで質問OK

見逃しても大丈夫! オンデマンド配信

電話・メール・SNSで質問・相談受付

オンデマンド講義は 1.5 倍速再生対応

スマホ・タブレットでも受講できる!

詳しくは、ネットスクールホームページをご覧ください。

【URL】 <https://www.net-school.co.jp/>

【お問い合わせ】 0120-979-919(平日 10:00~18:00)

▼無料説明会はこちら▼



※ iOS または Android 搭載のスマートフォン・タブレット端末でご覧頂く場合、ブイキューブ社提供の無料アプリ「V-CUBE セミナー モバイル」が必要となります。事前にインストールして頂きますよう、お願い致します。



▲iOS 版はこちら▲



▲Android 版はこちら▲